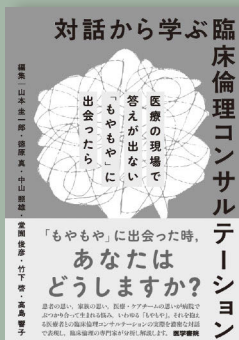


今月の 新刊紹介



対話から学ぶ 臨床倫理コンサルテーション

医療の現場で答えが出ない
「もやもや」に出会ったら

編集：山本圭一郎、徳原真、中山照雄、
堂園俊彦、竹下啓、高島響子
発行：医学書院
定価：2970 円（本体 2700 円＋税 10%）
A5 判 280 ページ

臨床での難しい決断を少しでも緩和し、当事者たちにとってベストな意思決定を支援する臨床倫理コンサルテーション。その実際を対話で表現し、臨床倫理の専門家がその臨床倫理コンサルテーションを分析解説。臨床での「もやもや」に悩む医療者を支援する。



人が集まる企業は 何が違うのか

人口減少時代に壊す「空気の仕組み」

著：石山恒貴
発行：光文社
定価：1166 円（本体 1060 円＋税 10%）
新書判 312 ページ

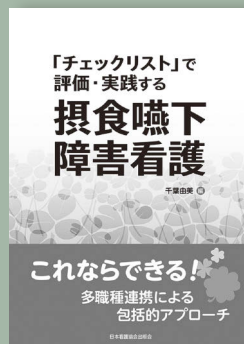
日本企業の仕組みが変わりにくい理由を、本書は「三位一体の地位規範信仰」にあると分析する。日本企業の仕組みと日本的雇用の在り方を変えるには、何が必要なのか。キャリア形成の研究者が人口減少・労働力不足の時代に必要「10 の提言」を示す。



処置時の 鎮静・鎮痛ガイド 第2版

編集：乗井達守
発行：医学書院
定価：4950 円（本体 4500 円＋税 10%）
A5 判 328 ページ

「鎮静」や「鎮痛」の理論と手法について国際的スタンダードを解説したガイドブックの改訂版。処置時に患者の痛みや不安をいかに軽減するか、基本的考え方から薬剤の使い分け、ケーススタディまで収録。新章にチーム医療、安全対策などを追加し、各種付録も充実。



「チェックリスト」で 評価・実践する 摂食嚥下障害看護

編：千葉由美
発行：日本看護協会出版会
定価：3520 円（本体 3200 円＋税 10%）
B5 判 184 ページ

摂食嚥下障害には、医療・福祉の多職種連携による包括的アプローチが求められる。本書は、さまざまな場や背景にある患者の実践事例を解説し、アセスメントとケアに必要なチェックリストを提示。摂食嚥下障害の看護ケアへの理解と実践力の向上、均質化を目指す 1 冊。

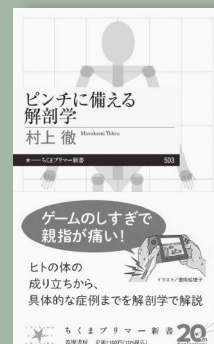


臨床研究の教科書 第3版

研究デザインとデータ処理のポイント

著：川村孝
発行：医学書院
定価：4950 円（本体 4500 円＋税 10%）
B5 判 280 ページ

多数の論文掲載実績を誇る著者が、自身がこれまでに培ってきた臨床研究の知識・技術・コツを惜しみなく注ぎ込んだ定番書の改訂第3版。これから臨床研究を始めた読者に向けて、研究デザイン、データ解析方法、論文の書き方を分かりやすく解説している。



ピンチに備える解剖学

著：村上徹
発行：筑摩書房
定価：1100 円（本体 1000 円＋税 10%）
新書判 288 ページ

解剖学は、ヒトの体の成り立ちを学ぶ学問である。本書では、機能ごとに人体を概観したのちに、「鼻血が止まらない!」「ゲームのし過ぎで親指が痛い!」「高熱が出て息が苦しい」などの身近で起こり得る具体的な症例を取り上げ、解剖学で解説する。